

第60回名古屋矯正管区教諭師研修大会

- 1 実施年月日 平成28年6月21日(火)～22日(水)
- 2 会場 下呂市 水明館
- 3 参加者
教諭師43名 矯正施設関係者37名 その他関係者3名 計83名
- 4 主 題 「希望へ！」
副 題 「温故知新」
- 5 基調講演
名古屋矯正管区長 伊藤 広史氏
「矯正における再犯・再非行防止の取組」
- 6 研究発表
「私の教諭」 岡崎医療刑務所所属教諭師 鈴木 超 淳
「初心に帰れ」 三重刑務所所属教諭師 星 川 佳 信
「心のふれあいを意識して」 福井刑務所所属教諭師 多 田 文 樹
「教諭の思い出」 金沢刑務所所属教諭師 延 村 茂 憲
「受刑者Aの温故知新」 富山刑務所所属教諭師 公文名 眞
「思い出の教諭」 岐阜刑務所所属教諭師 岩 水 龍 峰

7 成 果

大会のメインテーマを「希望へ」、サブテーマを、「温故知新」とし、研修大会の対象者を名古屋矯正管区教諭師連盟に所属して教諭活動年数15年以上の者を限定して研修を実施した。

研修初日、名古屋矯正管区長による基調講演では、近年収容率は減少傾向にあるものの、再入所率・再入院率は横ばい状態であることから、再犯防止対策の推進が求められていることから、より効果的な処遇のあり方を検討し、就労支援及び福祉的支援に力を入れていること等を学ぶことができた。

また、研究会では、各県教諭師会代表者から今までの経験や実績などを踏まえた発表が行われた結果、参加した研修員個々に新たな発見があり、自己の教諭を見つめ直し、今後の教諭師活動の方向性を見出すことができたなど、大変有意義な研修であった。

